

第7期 公益資本主義研修のご案内

2020

果たしてこのままで資本主義は生き残れるのだろうか。21世紀は資本主義の本質が問われる時代となるでしょう。中国のような「国家資本主義」なのか、米国を中心とする「株主資本主義」なのか。私たちは、その答えが「公益資本主義」であると考えます。公益資本主義は、会社は社会の「公器」であり、事業を通じて社会に継続的に「公益」をもたらすものです。21世紀は多様性の時代であり、競争ではなく、共存の世紀であると思います。誰か一人が、一国家が生き残るのではなく、すべての人が、すべての国家が共存していく社会、平和な社会を創造するには、株主のみではなく会社を取り巻く社中（ステークホルダー）に付加価値を還元する公益資本主義に基づく考えが必要です。その考えを実際の経営で実現するには以下の三つの基本原則があります。

1. **中長期視点**： 中長期視点に立ったバランスのよい経営資源の投資を行い、イノベーションを起こし、持続的な成長を現実のものにする。
2. **企業家精神による改良改善**： 大企業になっても企業家精神を発揮できるような社風をつくり、リスクをとって果敢に新しい事業に挑戦し、常に改良、改善に努める。
3. **公正な社中分配**： 会社が事業を通じて生み出した「公益」を株主だけでなく、会社を支える「社中」（会社、社員、顧客、仕入先、地域社会、地球）各位に公正に分配する。

当研修では、以上のようなことを実際に体現され、持続的に成果を上げておられる第一線の経営者及び専門家の方々を講師としてお招きする予定です。受講者の皆さんが「公益資本主義」の理念を理解し、自らの日々の業務や事業創造、さらには将来の企業経営などに反映されることを目的としております。

今年も学ぶ意欲ある受講生を数多く受け入れたいと期待しております。

2020年7月吉日
アライアンス・フォーラム財団
代表理事 原 丈人

2020年 第7期 公益資本主義研修 概要

- 対 象：大手企業の経営幹部候補、経営企画担当者、ベンチャー・中小企業の創業者・経営者など
 - 期 間：2020年10月～2021年3月（予定）全12回
 - 方 式：原則、オンラインによる会議形式
 - 定 員：30名
 - 受 講 料：¥650,000（消費税別）
 - 開 講 日：10月7日（水）第1回、その後、原則、隔週水曜日 18:00～20:00
- ・ オリエンテーションは、9月9日（水）18：00～20：00

お問い合わせ先
アライアンス・フォーラム財団
葛城 禎之
pic2018@allianceforum.org
03-6225-2795

2020年度の研修日程

日程はすべて水曜日、18時から20時まで

日付	講師	テーマ	狙い
9月9日 18:00-20:00	アライアンス・フォーラム財団 事務局	オリエンテーション	研修の趣旨、プログラム概要、期待されるアプトプットについての説明の後、ディスカッションを通じて理解を深める。
1 10月7日	アライアンス・フォーラム財団 代表理事 原 丈人 氏	公益資本主義の理念と実践	現在の市場経済体制の問題点とあるべき姿についての理解、課題の本質と今やるべきことを考える。
2 10月28日	アライアンス・フォーラム財団 エグゼクティブ・フェロー 早稲田大学商学部 教授 スズキ トモ 氏	公益資本主義と 企業会計・株式市場	公益資本主義を実現するために企業の行動変容を促すような会計制度、株式市場を考える。
3 11月11日	ロート製薬株式会社 代表取締役会長 山田 邦雄 氏	ロートの働き方	会社の「枠」を超えた「社外チャレンジワーク制度」、部門の「枠」を超えた「社内ダブルジョブ制度」によって明日の世界を創る人材育成について理解、議論する。
4 11月25日	株式会社ジェイアール西日本デ リーサービズネット 代表取締役社長 二階堂 暢俊 氏	中長期的視点での経営	経営の基本方針としての企業理念とその実践、中長期ビジョンとしての中期経営計画とその実行、ステークホルダーとの対話について理解する。
5 12月9日	アライアンス・フォーラム財団 エグゼクティブ・フェロー 東北大学会計大学院 教授 榊 正壽 氏	“ROE”を超えた 経営指標“ROC”	“ROE”を超えた、持続的な価値創造を行う経営の指標としての“ROC”、長期投資指標としての“ROC”について理解する。
6 12月23日	アライアンス・フォーラム財団 シニア・フェロー 早稲田大学 名誉教授 上村 達男 氏	公益資本主義とは 企業法制の基礎理論	戦後日本の株式会社法理は本物ではなかった。本物の株式会社法理は公益資本主義を基礎付ける。基礎理論に目覚めない極地戦的な議論の限界と将来への展望を見据える必要がある。
7 1月13日	東レ株式会社 代表取締役社長 日覺 昭廣 氏	時代に迎合せず、時代 に適合する、東レの 経営方針と実践事例	社会の公器として、時代に迎合せず、本質を把握して、長期ビジョンをもって、時代に適合する経営の実践事例を理解する。
8 1月27日	早稲田大学 商学大学院 教授 広田 真一 氏	世界の企業の多様性	世界には、各国それぞれの文化的要因、制度的要因、資本主義の形を反映した様々なタイプの企業が存在していることを理解する。
9 2月10日	経済産業省 貿易経済協力局 戦略輸出交渉官 平塚 敦之 氏	公益資本主義と海外の 動き、SDGs と ESG	海外での公益資本主義類似の動きは興味深いですが、その動きが正しく日本に伝わってない。学術的な議論を含め、会社法制、公益資本主義とSDGs / ESGとの差別化など、より議論を掘り下げる。
10 2月24日	三井不動産株式会社 代表取締役副社長執行役員 北原 義一 氏	会社とは何のために 存在するのか	「会社は何のために」、その存在理由に立ち返り、企業活動について考える。
11 3月10日	内田・鮫島法律事務所 代表パートナー 弁護士・弁理士 鮫島 正洋 氏	公益資本主義と 知財戦略/オープン イノベーション	日本のテックベンチャー企業の特徴は社会貢献の意識が非常に高く、シリコンバレーベンチャーと違う点。各種特許戦略を紹介すると同時に、公益資本主義を実践しているベンチャー企業の紹介とディスカッションを行う。
12 3月24日	アライアンス・フォーラム財団 評議員兼カウンスル・メンバー SKグローバルアドバイザーズ 株式会社 代表取締役 神永 晋 氏	日本的経営思想と公益 資本主義	会社は社会の「公器」であると考えた経営思想を理解した上で、公益資本主義を捉え直す。

日程未定 修了式